

校長室通信 「かんがえるあし」

考える葦

下野市立古山小学校
校長室インフォメーション
令和3年度 7月号
令和3年 7月1日
発行責任者 梶原 和子



7月になりました。夏休みも目前です。昨年は夏休み期間が短くなってしまいましたが、今年は通常の期間です。感染症に十分気を付けて長い夏休みを楽しんでください。

さて、日本だけのことではありませんが、少子化が大きな社会問題として取り上げられることが多くなりました。子どもがたくさんいる時は、一人の子にそれほど手間ひまをかけてというわけにはいきませんでした。それが、今や全身全霊を傾けて子どもを育てることが可能になり、そして、それが良いと錯覚しがちです。しかし、果たしてそれが本当に良いことなののでしょうか。子どもに対する親の真の愛情とは何なのかを考えさせられる話がありました。中国に伝わる腕のいい植木屋さんの話です。その一部を簡単に紹介します。

この植木屋さんの植えた木は、常に大きく成長し実もたくさんつけるので、他の植木屋さんがこつを探ったり、まねたりしても、彼のように育てられなかったそうです。ある日、彼にそのことを尋ねた人がいて、それに対し彼は、このように答えたそうです。「私は木を長生きさせたり茂らせたりできるわけではありません。もし、できることがあるとすれば、それは木がもともと持っている性質を引き出すことだけです。木の性質の一つは、根は自由に伸びようとすることです。ですから、その根元を植えかえ前と変わらない、よくなした土でしっかりと動かないようにすること、土をたっぷり根元に寄せておくことが肝心なのです。そして、そこまでしたら、後は手を加えてはいけません。植えるときは我が子のように丁寧に、後は放置しておけばよいのです。そうすれば、木の持つ性質（天性）は損なわれることなく、完全で満足な状態で発揮されるわけです。木がうまく育たないのは、木を可愛がりすぎてしまう、何かと世話をやきすぎるからなのです。極端な人は、根元を揺り動かして根の張り具合を確かめようとしたり、木の皮を剥いで木が生きているか調べたりしてしまいます。そんなにいじくり回せば、当然木の天性が損なわれます。木をかわいがるつもりが、木を傷めているわけです。私はそんなことはしません。それが育てるこつと呼べるかわかりませんが、私がそういうことだけには気を付けていることは確かです。」

さて、皆様はこの話をどう受け止められましたでしょうか。いろいろと考えさせられますね。

校外学習に行ってきました！ その1 4年生 ツインリンクもてぎ

6月3日（木）ツインリンク茂木に行ってきました。活動内容は、「ピット体験」「I T A D A K I」「フリーウォーク」の3つです。ピット体験では、タイヤやサスペンションが車の走行にどのような影響が出るのかをカート操縦を通して体験しました。どの子も違いを感じることができました。また、I T A D A K Iという、立体迷路では、途中のクイズに挑戦しながら頂上を目指しました。クリアするのが難しかったようです。最後までたどり着けた子の満足そうな顔が印象に残りました。昼食はロードコースを見下ろすスタンドで摂りましたが、レーシングカーの爆音とスピードに圧倒され、食事を摂るのを忘れてしまう子もいたほどでした。ハローウッズも少しだけ探索しました。みんな、ルールを守り友だちと仲良く協力しながら活動できました。



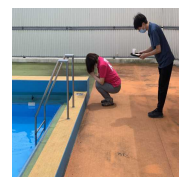
校外学習に行ってきました！ その2 5年生 日光

6月4日（金）、日光方面に社会科見学に行きました。当日はあいにくの雨となってしまいましたが、それでも久しぶりの学校以外の場所での学習に、子どもたちの表情も明るくワクワクしている様子がうかがえました。午前中は世界遺産の日光東照宮の見学、そして午後は日光彫り体験をしました。東照宮見学は、雨の中少し大変だったとのことでしたが、それでも徳川家康の墓まで見学できたと満足していました。また、日光彫りは、丁寧に彫って大事そうに持ち帰ってきました。みんな上手に彫れたようです。靴がぬれちゃって大変だったといいいながらも、協力し合い、充実した活動になりました。



プール清掃・プール開きを行いました！

5月31日（月）に5、6年生でプール清掃を、6月2日（水）にプール開きを行いました。昨年は入りたくても入れなかったプールです。5、6年生は一生懸命にプールをきれいにしてくれました。清掃が終わり、きれいな水がプールに注がれた後、プール開きを行い安全を祈りました。1、2年生は、文科省で決められた感染症対策を行うことが困難なため、今年度も実施するには至りませんでした。3年生以上の学年については、感染症対策をしっかりと行い安全を確保して、水泳の授業を行います。



ミュージカルを楽しみました！

6月9日（水）、劇団ポプラによる演劇鑑賞会が行われました。演目は「ミステリーミュージカル 海底2万マイル」です。ジュール・ヴェルヌ原作のSFで、ディズニー・シーのアトラクションにもなっているので、ストーリーをご存じの方も多いと思います。今回は、通常の演劇とは異なり、劇団ポプラの最新作で、プロジェクションマッピングを使用した演出がとてもきれいでした。映像もさることながら、歌もダンスもとても上手で面白く、感動あり笑いあいの舞台に、子どもたちも夢中で拍手をしていました。鑑賞会の最後に、児童代表から花束と感謝の言葉を贈りました。劇団の方からはサイン入り色紙をいただきました。玄関に飾ってありますので、学校にお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

